

豊中の未来を描こう！！

発行 2015年2月

VOL. 100

ついに
100号に
到達しました！！

豊中市議会議員
無所属・未来派

かんばらこういちろう 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆ 3月定例会での会派代表質問予定！！～2期目最後の本会議質問～ ◆

3月定例会は個人質問ではなく、会派の代表議員が会派の意見を集約して質問(代表質問)を行います。私自身が盛り込みたい質問テーマの一部をお知らせ致します。

① 放置自転車問題を追及～積極的、迅速的な取り組みを！！～

- ・豊中駅周辺に固定式駐輪スペースを設置したが、未だに放置自転車が目立つ。固定式駐輪スペースの増設を進めるべきではないか？また、エトレ豊中前の放置自転車については、エトレ豊中近隣の商店主に対し、放置自転車対策を積極的に求めるべきではないか？
- ・桃山台駅のアザール前にも放置自転車が目立つ。固定式駐輪スペースを設置すべきではないか？
- ・豊南市場前の仮設自転車整理ゾーンは、管理が行き届いておらず、歩行者にも車のドライバーにも非常に危険であるが、いつになったら廃止されるのか？

② 民間から公立への保育士の流出問題を追及～官民格差の解消を！！～

保育所・幼稚園事業において、公立と民間では税金の投入額が大きく異なるため、人件費に大きな官民格差が生じている。待機児童解消を目指して、公立幼稚園の認定こども園化に伴い、市が保育士の募集を大々的に行った結果、保育士の民間から公立へ流出し、民間事業者の事業運営に影響を及ぼしている。市は、このような現状をどのように考えているのか？民間事業者に対する補助金を増額するか、公立職員の給与を民間職員と同程度に改定するなどの対策をとり、人件費の官民格差を早急に是正するべきではないか？

③ AED設置場所のデータ化を提案～救命力世界一の推進を！！～

市として、市内の全てのAED設置場所を把握しておらず、データ管理も出来ていない。いざと言う時に、AEDの設置場所が確認できるシステムを構築しておくべきではないか。また、消防本部は通報があった際に、近隣のAED設置場所を教えられるようにしておくべきではないか？

④ 教職員の資質向上と意識改革を～優先すべきは教育行政の改善～

学校ごとに児童や生徒、保護者に対し、教育行政に関する意識調査を実施しているそうだが、意識調査の実施に関しては、一部の教職員や教職員組合から「業務が増える」、「教員の業務ではない」などの理由で難色を示されるケースもあると伺っている。意識調査は全小中学校で確実に実施されているのか？教育委員会として、全小中学校に対し、教育行政の改善を図るための意識調査を積極的に実施するよう求めるべきではないか？

⑤ (仮称)プレミアム婚姻届について～新婚世代への魅力発信とまちのPRに！！～

以前に、若年世代、新婚世代への魅力発信やまちのPRなどを目的として、結婚する二人の大切な瞬間の思いが形に残る婚姻届を作成し、記念品として贈られている自治体を紹介したが、昨今、同様の取り組みを実施する自治体が増えてきている。あらためて『(仮称)プレミアム婚姻届』の作成について市の見解は？

⑥ 期日前投票所のあり方について～効果的な開設に向けて～

今春の統一地方選挙から、これまでの3か所(市役所本庁、千里出張所、庄内出張所)に加え、大阪大学内に期日前投票所を設置される予定とのこと。投票率は低下傾向にある一方、期日前投票をされる方は増えており、財政的負担も考慮しつつ、投票率向上を目的に、実験的に駅やスーパーなどにも期日前投票所を設置し、費用対効果を図ってみてはどうか？



◆ 会派視察報告！ ～他市には先進事例がいっぱい～ ◆

全国には、まだまだ色んな先進施策・事業を展開されている自治体があります。今回の視察でも、様々な学びや気づきがありました。



～将来推計を見越した学校整備～

『児童数の急増から激減に対応した設計』

＜東京都荒川区立汐入東小学校＞

少子化が進む一方で、子どもが急増している地域もあります。ただ、将来的には子どもが減ることが想定され、建設前から校舎を**学校以外の施設に転用しやすい設計にする学校**があります。

- 児童数の将来推計に基づき、将来的に学校以外の施設として活用することを見越し、教室間の壁を簡易な工事でも取り除きやすい構造にし、隣接する教室を大きな空間に転用できるようにしています。
- 教室不足を解消するため、隣接する中学校の敷地内に三階建ての校舎を建てました。
- 放課後子どもクラブも増設校舎で運営しています。

苦肉の策かもしれませんが、これまでの学校施設の固定概念を大きく打ち破る柔軟かつアイデアに富んだ斬新な学校運営だと感じました。

安全面の配慮は当然のこと、保護者や地域の方々との協力や理解も十分に得た上でのことですが、空き教室不足に対し、無理やり学校敷地内で何でも実施しようとするのではなく、柔軟な発想や検討があっても良いと思います。学校施設に限らず、将来的な人口推計を見越したインフラ整備は今後、より一層、重要かつ必要な視点です！！

～積極的な業務の外部化～

＜東京都足立区＞

民間委託や指定管理者制度の活用、地域・区民・大学との協働など、公共サービスの供給主体を行政だけに限らない「外部化」を積極的に展開しています。

- 最近では、戸籍・住民記録業務の外部委託を開始し、今後は国民健康保険、介護保険、会計管理などの各業務の外部化も順次実施予定とのこと。

社会環境が急激に変化する中、積極的に行財政改革を遂行していかなければ、持続可能な公共サービスの提供は困難です。失敗や批判を恐れず、新たな担い手の特性を見極めつつ、民間事業者や市民団体、NPO 団体などの可能性を最大限に引き出し、活用する環境作りを進めていくべきです！！

～図書館の民間委託～

『市民の生活を豊かにする図書館』

＜佐賀県武雄市＞

図書館を活性化する様々な取り組みを実行中です。

①365日年中無休開館を実現

もともと休館日が約100日もありましたが、図書館運営を指定管理にし、人員体制・配置の見直し等により、365日年中無休(朝9時～夜9時開館)に。

②雑誌等の蔵書数が増、館内で書籍購入も可能に

指定管理者が本の販売もしており、館内で本を借りるだけでなく購入することも可能に。更に、販売されている書籍は全て館内で自由に閲覧可能。雑誌の蔵書数が増加。

③読書しながらコーヒープレークも可能に

館内にスターバックスが併設され、自由にコーヒーなどを楽しみながら書籍の閲覧が可能に。

④子育て世代、若年世代向けの取組みも充実

読み聞かせコーナーなど子どもや子育て世代が使いやすいスペース、高校生や学生などの学習スペースが拡張。

⑤CD/DVDのレンタルも、学習用品の購入も可能に

館内で豊富な映画や音楽の CD や DVD のレンタルも、文具や学習用品の購入も可能に。

⑥新図書館開館後の経済効果は20億円！！

あくまで武雄市の試算ですが、日本全国から図書館の利用や視察等で足を運ばれる方が急増し、武雄市に新図書館がもたらした経済効果は約20億円とのこと。

⑦市民(利用者)アンケートでも高評価

開館1年後の利用者アンケートでも、新図書館に対し、大いに満足もしくは満足との回答が87%(不満は3%)

図書館に対するニーズは人それぞれだと思いますし、様々な考え方があると思います。ただ、図書館運営に指定管理制度を導入しても、図書館法に定義されている「図書館とは、図書、記録その他必要な資料を収集、整理、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設」には合致しているように感じました。

そういう意味では、個人的には武雄市の図書館は非常に魅力的で、足を運びたくなる施設だと強く感じました。

発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2 階
TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の 10 時から 17 時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日 HP で更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

